



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

“THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長
ジョン・ケニー
2570地区ガバナー
加藤 玄 静

今を大事に

第 2350 例会 2009.9.2

—— 新世代のための月間 ——

天 候 雨 (NO.46-10)

会 長 木川 一 男 幹 事 山川 莊太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 増島君、間邊君

例会場：飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21
☎(042)975-1111

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・ 点 鐘 木川会長
- ・ ソング 君が代 奉仕の理想
- ・ 四つのテスト斉唱 田辺職業奉仕委員
- ・ 米山奨学生 呉継斌君
- ・ 卓 話 市野彰俊様

【会長報告】『ミニ卓話』

新世代のための月間中、「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を会報等に使うよう奨励されています。「青少年活動月間」から「新世代のための月間」に変わり、クラブ・地区は新世代の基本的ニーズ、すなわち健康、人間の価値、教育、技巧開発を支援するプロジェクトに着手するよう要請されています。「青少年奉仕」が、若人の善良なる市民精神を鼓舞することを目標に青少年を保護育成の対象としてきたのに対し、「新世代のためのプログラム」は、未来を託すべき担い手として青少年に積極的な役割を期待し、より良き未来のために新世代の生活力を高め、将来への準備をさせることをロータリアンの責務としております。また、従来はインターアクトからローターアクトの年齢14~30才を意識していましたが「新世代」は30才以下、0才児も含むようです。新世代へのアプローチは相手が若人になってからでは遅すぎるということが、世界の共通認識となったということです。

【幹事報告】

- ・ 10月のプログラム承認。
- ・ 青少年育成飯能市民会議、飯能まつり協賛会、

- ・ 西川材フェアに去年通りの協賛金、承認。
- ・ ネームプレートへの御礼として大久保園のお茶を田中会員、吉田(行)会員に贈ります。来年の公式訪問までにガバナーと補佐用のプレート製作もお願いします。
- ・ 事務局の小林さんは書道の師範になるため講習(水曜日)を受けることになり退職されます。皆様には事務局のお手伝い出来る方を推薦して頂きたいと思います。
- ・ 席順のくじに名前をお書きください。

【委員会報告】

米山奨学委員会 萩野(暁)君
木川会長より特別寄付を頂戴しました(拍手)
山岸前年度プログラム委員長

上野村の神田生男様より「ヤーコンジュース」を贈って頂きました。働く場所が無いので「株式会社上野村」と言われるほど、いろんなものを作る工場を村では造りました。最近、800万円程の輸送用トラックを購入して全国に配達しています。1本200円。繊維質で体に良く売れております。30本入りで1本150円です。ご注文承ります。

【出席報告】(MUなし)

会 員 数		当 日		前々回修正 出 席 率
全 数	対 象	出席数	出席率	
63名	8名	47名	85.45%	85.45%

【SAA報告】

ニコニコBOX

